

## 1 結果の要約

### (1) 出生数は増加

出生数は 5,756 人で、前年の 5,601 人から 155 人増加し、出生率（人口千対）は 8.1 で、前年の 7.8 を上回った（全国第 30 位）。

合計特殊出生率は 1.63 で、前年の 1.55 を上回り、全国第 2 位（昨年は第 6 位）であった。第 1 位は沖縄県（1.83）、第 2 位は島根県及び宮崎県（1.63）、第 4 位は熊本県（1.61）、第 5 位は鹿児島県（1.60）である。

### (2) 死亡数は増加

死亡数は 9,109 人で、前年の 8,854 人から 255 人増加した。死亡率（人口千対）は 12.8 で、前年の 12.4 を上回った（全国第 2 位）。

死因別にみると、死因順位の第 1 位は悪性新生物、第 2 位は心疾患、第 3 位は脳血管疾患となっている。全死亡に占める割合はそれぞれ 27.3%、16.7%、10.6% である。本県では平成 7 年以降、死亡者のおよそ 3 割の死因が悪性新生物となっている。

### (3) 自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は  $\Delta 3,353$  人で、前年の  $\Delta 3,253$  人から 100 人減少し、自然増減率（人口千対）は  $\Delta 4.7$  で、前年の  $\Delta 4.5$  を 0.2 下回った（全国第 45 位）。本県は平成 4 年以降、死亡数が出生数を上回る自然減となっている。

### (4) 死産数は減少

死産数は 143 胎で前年の 144 胎より 1 胎減少し、死産率（出産（出生＋死産）千対）は 24.2 で、前年の 25.1 を下回った。死産率のうち、自然死産率は 11.4（前年は 11.5）、人工死産率は 12.9（前年は 13.6）でいずれも前年を下回った。

### (5) 婚姻件数は増加

婚姻件数は、3,283 組で、前年の 3,220 組から 63 組増加し、婚姻率（人口千対）は 4.6 で、前年の 4.5 を 0.1 上回った（全国第 39 位）。

平均初婚年齢は夫 30.0 歳、妻 28.4 歳で、夫は前年より 0.2 上昇し、

妻は前年より 0.3 歳上昇した（全国平均は夫 30.5 歳、妻 28.8 歳）。

（6）離婚件数は減少

離婚件数は 1,110 組で、前年の 1,127 組から 17 組減少し、離婚率は（人口千対）1.56 で前年の 1.58 を下回った（全国第 44 位）。

表 1 人口動態総覧

	実数			率		平均発生間隔	
	平成 22 年	平成 21 年	対前年増減	平成 22 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 21 年
出生	5,756	5,601	155	8.1	7.8	1 時間 31 分 18 秒	1 時間 33 分 50 秒
死亡	9,109	8,854	255	12.8	12.4	57 分 42 秒	59 分 21 秒
乳児死亡	13	11	2	2.3	2.0	28 日 1 時間 50 分 46 秒	33 日 4 時間 21 分 49 秒
新生児死亡	7	6	1	1.2	1.1	52 日 3 時間 25 分 42 秒	60 日 20 時間
自然増減	△ 3,353	△ 3,253	△ 100	△ 4.7	△ 4.5	...	...
死産	143	144	△ 1	24.2	25.1	2 日 13 時間 15 分 31 秒	2 日 12 時間 50 分
自然死産	67	66	1	11.4	11.5	5 日 10 時間 44 分 46 秒	5 日 10 時間 44 分 46 秒
人工死産	76	78	△ 2	12.9	13.6	4 日 19 時間 15 分 47 秒	4 日 16 時間 18 分 27 秒
周産期死亡	23	26	△ 3	4.0	4.6	15 日 20 時間 52 分 10 秒	14 日 55 分 23 秒
妊娠 22 週以後の死産	17	24	△ 7	2.9	4.3	21 日 11 時間 17 分 38 秒	15 日 5 時間
早期新生児死亡	6	2	4	1.0	0.4	60 日 20 時間	182 日 12 時間
婚姻	3,283	3,220	63	4.6	4.5	2 時間 40 分 5 秒	2 時間 43 分 13 秒
離婚	1,110	1,127	△ 17	1.56	1.58	7 時間 53 分 30 秒	7 時間 46 分 22 秒

	平成 22 年	平成 21 年
合計特殊出生率 *	1.63	1.55

\* 分母に用いた人口  
5 歳階級別総人口（総務省推計）

注：出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対。乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対。死産率は出産（出生＋死産）千対。周産期死亡率及び妊娠満 22 週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満 22 週以後の死産）千対である。